

別紙

かみいちまち

上市町エコツーリズム推進全体構想について

作成の目的

富山県東部に位置する上市町は、名峰^{つるぎだけ}劔岳への山岳信仰の隆盛に伴い、古くから多くの人々が往来する物資交流の中核的存在として、発展してきた町であり、平成 23 年を観光元年と位置づけ「観光キックオフ宣言」の下、交流人口の拡大に向け積極的にエコツーリズムに取り組んできた。

今般、平成 27 年 6 月に採択した「上市まちのわ宣言」により、観光産業を中心とした持続可能な経済の地域内循環の仕組みづくりを推進することを目的に、全体構想を作成。

全体構想の概要

名 称：上市町エコツーリズム推進全体構想

協議会名：上市まちのわ推進協議会

(上市町、上市町観光協会、上市町商工会、東京上市郷友会、アルプス農業協同組合、立山山麓森林組合、富山地方鉄道株式会社、上市町民(委嘱委員)ほか)

エコツーリズムを推進する地域：上市町全域

主な自然観光資源

- ・ニホンカモシカ、ツキノワグマ、ムササビ、キツネ、宮川の大けやき、劔岳、穴の谷^{おおいわさんにつせきじ}霊場、大岩山日石寺、ショウライコ(精霊ヤグラ)など

主なエコツアー

- ・豊かな森林を活用したツアー(森林セラピー、森育)
- ・山岳を活用したツアー(トレッキング等)
- ・歴史を活用したツアー(坐禅体験、滝行等) など

上市まちのわ推進協議会 エコツアーの写真



豊かな森林を活用したツアー（森林セラピー、森育）



山岳を活用したツアー（劔岳トレッキング等）



歴史を活用したツアー（坐禅体験、滝行等）

いしづち

石鎚山系エコツーリズム推進全体構想について

作成の目的

地域のシンボルであり貴重な財産である石鎚山系の自然を保全し、その自然に育まれてきた文化を継承しながら、これらを有効に活用し、多くの人に自然との触れ合いを通じた心の豊かさ感動を得る旅（体験・機会）を提供するとともに、地域の魅力と活力の創出を図ることを目的に、全体構想を作成。

全体構想の概要

名 称：石鎚山系エコツーリズム推進全体構想

協議会名：愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会

（愛媛県、西条市、久万高原町、久万高原町観光協会、久万高原町商工会、一般社団法人西条市観光物産協会、西条商工会議所、四国森林管理局愛媛森林管理署ほか）

エコツーリズムを推進する地域：西条市、久万高原町全域

主な自然観光資源

- ・かめがもり瓶ヶ森のササ原、おもごけい面河溪、西条市の田園やうちぬき、天狗岳の岩稜、みみどたけ御三戸嶽、湿原（竜神平、笹倉）、上黒岩岩陰遺跡、銀納義民史跡、石鎚山の鎖、修験道 など

主なエコツアー

- ・石鎚山体験ツアー
- ・歩くツアー（ノルディックウォーク等）
- ・水を活用したツアー（キャニオニング等）
- ・雪を活用したツアー（自然観察、スノーシュー等）
- ・星空を活用したツアー など

愛媛県石鎚山系エコツアーリズム推進協議会 エコツアーの写真



ノルディックウォーク（秋季）



石鎚山体験ツアー



キャニオニング



スノーシュー体験



ブナの森自然観察ツアー（夏季）



ブナの森自然観察ツアー（秋季）

くしま 串間エコツーリズム推進全体構想について

作成の目的

宮崎県の最南端に位置する串間市は、国の天然記念物に指定されている『岬馬みさきうまおよびその繁殖地』や『幸嶋こうじまサル生息地』、『石波の海岸樹林』など豊かな自然観光資源を背景に、平成 25 年よりエコツーリズムの推進に取り組んでいる。

地域の自然資源や生活文化の恩恵を、次世代にも送り届け、地域もエコツアー利用者も自然に幸せを感じる感幸（観光）地域づくりから、地域の元氣化を実現するために、全体構想を作成。

全体構想の概要

名 称：串間エコツーリズム推進全体構想

協議会名：串間エコツーリズム推進協議会

（串間市、串間商工会議所、串間市観光協会、串間市自治会連合会、宮崎県、九州森林管理局宮崎南部森林管理署、えびの自然保護官事務所ほか）

エコツーリズムを推進する地域：串間市全域

主な自然観光資源

- ・ 岬馬、ニホンザル、アカウミガメ、クロツラヘラサギ、コアジサシ、都井岬、幸島、石波の海岸樹林、本城干潟、赤池溪谷、崎田の戦時遺構、旧吉松家住宅、都井岬馬追い など

主なエコツアー

- ・ 都井岬野生馬ガイドと馬追い体験
- ・ 海の恵みを活かしたツアー（定置網等）
- ・ 山の恵みを活かしたツアー（森育、木工、山菜利用）
- ・ 里山草原の農村文化体験フットパス
- ・ 中世の港町歴史探訪ツアー など

串間エコツーリズム推進協議会 エコツアーの写真



都井岬野生馬ガイドツアー



プチ漁師定置網体験



森の遊び場作り体験



ふるたけ里山フットパス



中世の港町歴史探訪ツアー

あまみ

奄美群島エコツーリズム推進全体構想について

作成の目的

奄美群島は、固有種が多く生息・生育する亜熱帯照葉樹林、サンゴ礁の海など、島毎に特徴的な自然環境と、その自然との関わりの中で形成されてきた暮らしや伝統文化など、個性的な特徴を有している。

奄美群島におけるエコツーリズムの推進を通じて、自然環境を保全しながら、奄美群島ならではの自然体験を提供することで、持続的な地域づくりへ寄与するために、全体構想を作成。

全体構想の概要

名 称：奄美群島エコツーリズム推進全体構想

協議会名：奄美群島エコツーリズム推進協議会

(奄美市他11市町村、奄美群島観光物産協会、奄美大島エコツーリズム推進協議会、鹿児島県、九州農政局、九州森林管理局鹿児島森林管理署、那覇自然環境事務所ほか)

エコツーリズムを推進する地域

奄美群島全域(奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島など)及び周辺海域

主な自然観光資源

- ・亜熱帯照葉樹林、アマミノクロウサギ、ルリカケス、ウミガメ、ザトウクジラ、サンゴ礁、鍾乳洞 など

主なエコツアー

- ・亜熱帯照葉樹林内での野生生物観察(マングローブカヌー、金作原トレッキングなど)
- ・サンゴの海・砂浜等での自然体験(塩づくり体験など)
- ・シマ(集落)あるき
- ・農業体験ツアー(サトウキビ刈り、マンゴの収穫) など

奄美群島エコツアーリズム推進協議会 エコツアーの写真



マングローブカヌー（奄美大島）



金作原トレッキング（奄美大島）



塩づくり体験（徳之島）



シマ（集落）歩きツアー（喜界島）



自然観察ウォーキング（徳之島）

とば 鳥羽エコツーリズム推進全体構想（変更）について

作成の目的

鳥羽市では、鳥羽市のエコツーリズムを適切かつ効果的に推進していくため、「鳥羽エコツーリズム推進全体構想」を作成し、平成 26 年 3 月に、エコツーリズム推進法に基づく認定を受けた。

平成 27 年 3 月に鳥羽市が策定した第二次観光基本計画を踏まえた「漁業と観光の連携」や、自然観光資源のモニタリングの対象項目の追加など、エコツーリズムを取り巻く社会状況の変化等に対応し、自然観光資源の活用と保全を着実に実現していくため、全体構想を変更。

全体構想の概要

名 称：鳥羽エコツーリズム推進全体構想

協議会名：鳥羽市エコツーリズム推進協議会

（鳥羽市、鳥羽市観光協会、島の旅社推進協議会、鳥羽磯部漁業協同組合、いせしま森林組合、鳥羽商工会議所、鳥羽ガイドボランティアの会、海島遊民くらぶ、三重県、中部地方環境事務所ほか）

エコツーリズムを推進する地域：鳥羽市全域

主な自然観光資源

- ・ ホンドリス、テン、サシバ、ヒメウ、スナメリ、ジングウツツジ
カルスト地形・鍾乳洞、リアス海岸、多島海、海女文化 など

主なエコツアー

- ・ 海の環境を活かしたツアー（カヌー、シーカヤック）
- ・ 自然の恵みの味を活かしたツアー（ワカメ刈り等）
- ・ 街並みや生活文化を活用したツアー（路地裏の散策）
- ・ 海女文化・生活を活用したツアー（海女小屋体験等） など

鳥羽市エコツーリズム推進協議会 エコツアーの写真



海の環境を活かしたツアー
(シーカヤック)



自然の恵みの味を活かしたツアー
(ワカメ刈り)



街並みや生活文化を活用したツアー
(路地裏の散策)



海女文化・生活を活用したツアー
(海女小屋体験等)